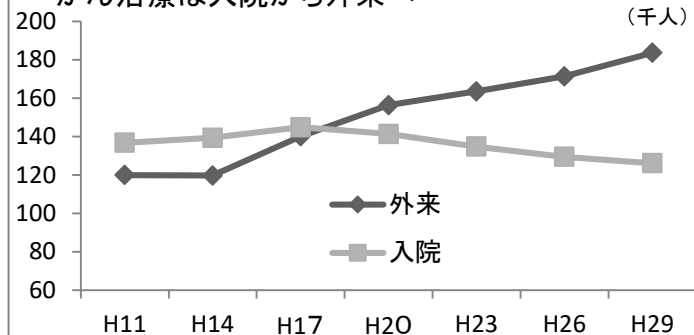


がんアピアランスケアについて

現状と課題

1 がんアピアランスケアの背景

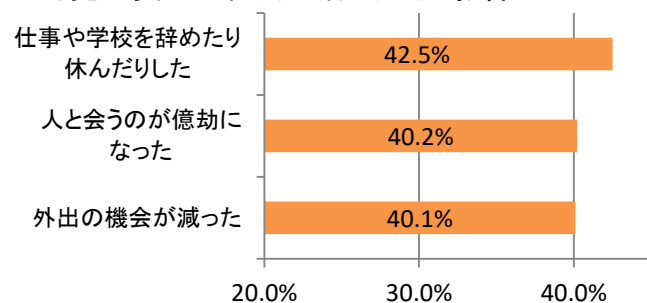
・がん治療は入院から外来へ



・外見上の変化の苦痛度は高い

順位	症状
1	★ 髪の毛の脱毛
2	★ 乳房切除
3	吐き気・嘔吐
4	手足のしびれ
5	全身の痛み
6	★ まゆげの脱毛
7	★ まつげの脱毛
8	★ 体表の傷
9	★ 手の爪割れ
10	★ 手の二枚爪

・外見の変化は社会生活に大きく影響



2 現状と課題

■ アピアランスケアの相談は、脱毛に関する一部の相談に偏っており相談件数も少ない
⇒外見上の変化は直接生命に関わらないため相談の俎上に上がりにくい

■ 国立がん研究センター主催アピアランスケア研修修了者等アピアランスケアに精通した医療従事者はわずか
⇒アピアランスケアの情報や支援の平準化は不十分

第3期がん対策推進基本計画(国)

がん患者の更なるQOLの向上をめざし、医療従事者を対象としたアピアランス支援研修の開催

取組の考え方

がん診療連携拠点病院等のアピアランスケアの体制整備

1 人材育成

県主催で国立がん研究センターのアピアランスケア研修会に準じた勉強会を実施
(国立がん研究センター主催 アピアランスケア研修会 実施内容例)

- 1日目 がんアピアランスケアの必要性、エビデンス
病院におけるがんアピアランスケアの取組
アピアランスケアの実際、香粧品の知識
- 2日目 困難事例への対応(グループワーク以下「GW」)
院内のアピアランス支援体制を整備するには(GW)

2 アピアランスケアの実践

医療用ウィッグの試用等実践に必要な物品の紹介
(紹介するサンプル物品の例)

- ・ウィッグ(脱毛)
- ・メイクアップ用品(手術痕跡や皮膚色素沈着など)
- ・スキンケア用品(放射線治療や化学療法による肌荒れ)
- ・爪関係(変色、ひ薄化、剥離、割れやすさなど)
- ・エピテーゼ(欠損した体の一部を補填修復し形態回復するもの)

3 がんアピアランスケアの啓発・情報提供

- ・ポスターチャシの作成・配布
- ・パンフレットの配架



国立がん研究センター中央病院
アピアランス支援センター